

夏は時の矢下に火の奔行式で... (中略)... もとく賛成で
ない我々は幹部と心中するわけには行かない... と

其ビラが出来れば、前のように新聞の折込にしたり、或
はチラシを使って、所おの近隣の村悉に頒布すると思ひます。
組合員は勿論**賢明**なる**町村民**諸氏の
の事でありますから、斯様な

下劣な宣傳に迷はざる事はないと信じてますが
念の爲に、私共の仲間には斯様な裏切者は一人も居ないと
云ふこと、併せて會社一三千万の大會社が斯る小細工
をする事を御知らせ致します。

私共が此ビラを發したことを會社が知つたならば、或
は其二巨物を出さないかも知れませんが、又或は二三日
後に別のものを頒布するかも知れませんが、若しまがれ
に漏れる者は莫をも掴むの例に漏れざる此慘めさよ。
昭和二年十月
関東鐵道 労働組合 野田支部

會社の虐使と

暴力團の乱暴に堪へかね

十七工の工員逃走

會社の狼狽極に達し
自動車を飛ばし操み消しに狂奔

十七工場の作業開始以來、必部、事に関し、色々とよから
ね噂が流布されておたが、いよ／＼事皆實となつて現はれ
た。即ち